

羽生市議会議員 ゼロからの挑戦! 2年目に突入!!

中島 なおき (直樹) 無所属 36 歳



BLOG「ゼロからの挑戦日記。」ほとんど毎日更新中!

中島なおき

検索

日頃より、中島なおきの政治活動に関しまして、熱いご理解とご支援を賜りまして誠にありがとうございます。日本国憲法の92条から95条には国の極度の中央集権を抑制するため、地方は住民自らが、中央から分離された団体にて治める事と明記されております。この条文は形骸化しているとの意見もありますが、国家が混乱している今こそ、地方は確固たる政治哲学をもって地方政治を行っていかなくてはなりません。日本国憲法に定められた条文の地方自治の本旨に基づき、今までとなんら変わることなく、国を動かすような力強い地方自治を担っていただけるよう本年も誠心誠意取り組みさせていただきます。

中島なおきの活動に叱咤、激励のほどよろしく願っています。

平成二十一年

羽生市議会議員

中島 直樹

平成20年度 12月定例市議会が終了しました。

12月4日から12月19日までの16日間の日程で平成20年度12月定例市議会が開催されました。平成20年度羽生市一般会計、各特別会計補正予算案をはじめ、産文ホール、ワークヒルズ、もくせいの里の指定管理者の指定、政令改正に伴う羽生市条例の条文整理等、市長提出の10議案及び諮問1件が市議会に上程され、それぞれ賛成全員、及び賛成多数で原案通り承認、可決されました。「市政に対する一般質問」では16名の議員の中9名が登壇し、中島も今までと何ら変わることなく6回目の一般質問を行いました。

今議会の目玉議案は「ワークヒルズの指定管理者の指定について」です。来年度からワークヒルズは指定管理者として羽生市では初めて市の施設を株式会社が運営する事になります。地方自治法改正により、現在多くの自治体が指定管理者制度を導入しています。しかし、「経費削減」を第一と考え、「民間の視点での運営」「サービスの向上」を第二とするならば、指定管理者制度のあり方と運営の方向性を誤りかねません。来年度からのワークヒルズの運営について注意深く見守っていただきたいと思います。(「ゼロからの挑戦日記。」12/19参照)

羽生総合病院の移転問題について

現在、羽生市は岩瀬土地地区画整理事業の縮小のための手続きを行っています。縮小の道筋がしっかりと出来次第、病院が希望する地区への移転が叶うよう県との協議を行う予定です。土地利用計画の観点からこの2つの同時進行はできません。河田市長は9月議会での中島の質問に対し、「農振法や都市計画法等の、問題解決には県当局との、折衝が急務であり、新病院建設がスムーズに進むよう、関係部局に対して、積極的な働きかけを行いたい。・・・羽生総合病院の、市内での診療の継続は、市民生活の安全安心には欠くことの出来ない事と受け止めている。(抜粋)」と答弁しています。(「ゼロからの挑戦日記。」2008、9/12参照)また、12月議会での議員の質問に対し「土地地区画整理事業の縮小の手続きには21年度いっぱいを要する」とも答弁しております。市民の皆様に置かれましては冷静な対応をよろしくお願いいたします。

～ 16分の1の偶感...。～

米国のサブプライムローン問題に端を発し、リーマンショックを経て、現在、世界的に株価が暴落しています。言うまでも無く日本も例外ではありません。GDPや名だたる多くの企業が業績予想を大幅に下方修正し、生産調整、雇用調整など景気後退のニュースが連日にわたりマスコミを賑わせています。大企業城下の自治体では、過去最大の税収の落ち込みが予想される事から、行政サービスの低下を余儀なくされるとの報道もありました。我が羽生市においてもこれは例外ではありません。安定した行財政運営を行うため、今まで以上に積極的に財源確保のための知恵を絞らなければいけません。不平不満を言うだけでは事態は変わりません。また、声高々に抽象的な精神論を並べても何も問題は解決しません。問題を解決するにはどうしたらよいのか？という、より具体的な提言が必要です。

議員は、定例議会において、上程される議案のチェックだけでなく、「市政に対する一般質問」で羽生市政に関する様々な発言をする事が出来ます。議員として活動するにあたり、この絶好の機会を使わない手はありません。市民の皆様には自分が一票を投じた議員がどんな活動、発言をしているのか。活動も発言もしていないのかをしっかりと監視をしていただきたいと思います。「市議会議員は名誉職」「地区の代表としての市議会議員」という発想では、地方分権時代に耐えうる自治体にはなりません。そして、次の世代のためにも、地方分権に耐えうる「羽生市」を市民、議会、行政で模索、構築していかなければなりません。多くの市民の皆様にご一考いただければ幸いです。

～中島なおきの議会内外の活動～

地方から日本を動かすため、そして羽生の魅力を埼玉県内外に伝えるため議会外の活動にも重点をおいて日々活動しております。



10月29日

＜騎西町役場にて＞

恒例となっている近隣自治体の
若手議員と議案の勉強会



11月5日～7日

＜総務文教委員会視察＞

山形県に視察に行ってきました。
途中立ち寄った文翔館にて



11月14日

＜元我孫子市長 福嶋氏と＞

熊谷で行われたコミュニティー支援
条例の勉強会に参加しました。



12月8日

＜議会準備＞

議案質疑の通告を済ませた後、
定例議会上程議案の確認作業



12月11日

＜定例市議会での一般質問＞

- ① 寄付による協働のまちづくりについて
- ② インターネットオークションの活用について



詳しくは「ゼロからの挑戦日記。」を
ご覧ください！公約に基づき日々の
活動を公開しています！！